

3月19日：VN指数は横ばいで推移 (VN-Index -0.09%)

- VN 指数は投資家心理が昨日に比べ安定化し、前日の終値付近で取引を開始した。
- ただ、流動性は大幅に低下し、市場には警戒感が漂った。方向感はなく、横ばいで推移した。
- セクター別では、不動産が市場をけん引し、鉄鋼や化学銘柄が底堅く推移した。
- 後場も同様の展開となった。市場は狭いレンジでの推移となり、銀行と化学のセクターが相場の足を引っ張った。
- 216 銘柄が上昇、242 銘柄が下落、84 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 49.9%減の 21.6 兆ドンと通常の水準に戻った。

VN30 指数は静かな値動き (VN-30 -0.08%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、9 銘柄が上昇、16 銘柄が下落、5 銘柄が横ばいで推移した。
- 多くの銘柄は小幅な変動となり、上昇は PLX (+2.60%)、VIC (+1.95%)、VHM (+1.90%)が、下落は SSI (-1.36%)、VRE (-2.90%)が目立った。

セクター・個別株の動き

- VSC (+2.11%) は、子会社の VGR (+14.81%) が現金配当を 40%から 70%に引き上げたことで上昇。VSC は VGR の株式の 74.35%を保有している。
 - VHC (+0.26%) は、2月の売上高が 8,010 億ドン（前年同月比 6.0%増）と、伸びは鈍化したものの伸びを示したことから上昇した。
 - 外国人投資家の売り越しは続いており、本日は 8,700 億ドンが売り越された。売り越しが集中したのは FUEVFNVD や SSI (-1.36%)。一方、最も買い越されたのは VIC (+1.95%) だった。
-

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。